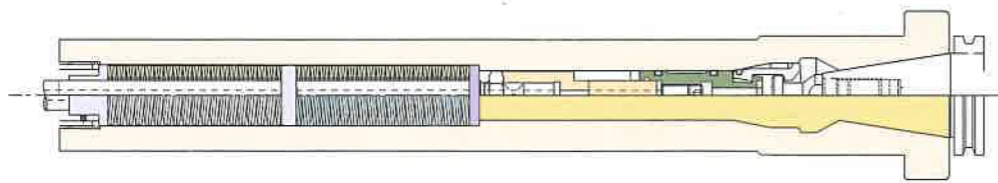
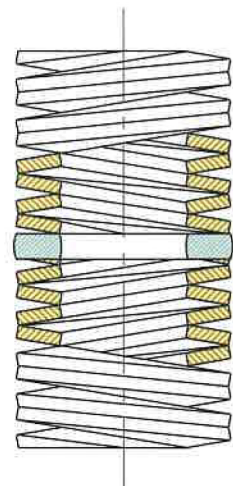




コイルスプリングと皿ばねのハイブリッドデザインにより、それぞれのメリットを生かし、シナジー効果により、従来に無い、すばらしい特性を発揮します。
皿ばねの高いばね力と、コイルスプリングのリニアな低いばね定数が融合し、しなやかで、強靱なばね特性をコンパクトな寸法で、実現する事ができました。
作動時の接触摩擦部が少なく、ばね全体に応力が分散することにより、長寿命設計が可能になります。

アプリケーション



マシニングセンタ・複合加工機の主軸用として数多くの実績を誇ります。
・螺旋皿ばねは一体構造のため、皿ばねのような一枚ごとのズレや特性バラツキによる、様々な問題を解消します。
・螺旋皿ばね全体へのストレス分散により、高い耐久性を実現できます。
・ばね定数が低いため、アンクランプシリンダーへの負担が少なく、高速化・コンパクト化を実現します。
・一体構造のため、組み付け、メンテナンスの作業時間が大幅に短縮化されます。

その他スプリング

コンビネーションスプリング



・同じ容積サイズと比較し、30% 近いばね力アップが期待できます。
・複数のばねの組み合わせにより、高い安全性が期待できます。
・お客様のご要求にマッチした最適な特性を持つばねソリューションをご提供できます。

マルチワイヤースプリング



・衝撃的なピークロードの吸収に最適です。
・高速繰り返しロードの吸収に、最適です。
・すばらしいダンピング特性を実現できます。
・熱可塑性樹脂のコーティングにより、ダンピング特性、耐久性の最適化を実現します。(オプション)
・小径サイズでも、大きなストローク作動が可能です。

ダブルフラットワイヤースプリング



・同サイズのコイルばねと比較してより大きなばね力を発揮します。
・ヒステリシスが無い、特性を得られます。
・より大きなストローク作動が可能になります。